



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 アシードホールディングス株式会社

コード番号 9959 URL <http://www.aseed-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺地 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画グループ担当 (氏名) 橋本 義徳

TEL 084-923-5552

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,931	△4.7	225	△18.2	216	△25.5	154	△37.7
24年3月期第1四半期	9,367	24.9	275	84.5	291	105.1	248	210.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 117百万円 (△52.2%) 24年3月期第1四半期 245百万円 (271.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	23.51	—
24年3月期第1四半期	37.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	17,354	4,081	23.5	622.84
24年3月期	16,451	4,056	24.7	614.79

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,081百万円 24年3月期 4,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,900	0.9	610	2.0	600	0.5	450	0.0	67.88
通期	34,500	1.6	620	7.6	610	7.9	400	8.4	60.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,747,624 株	24年3月期	6,747,624 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	193,743 株	24年3月期	148,843 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	6,590,915 株	24年3月期1Q	6,653,735 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、予想に内在する様々な不確定要因や、事業運営における状況変化等によって大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ景気回復の兆しが見られましたが、国内では円高や電力供給問題、海外においては欧州の金融不安やアジア経済の減速等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、自販機のロケーションや設置台数の飽和状態が続くなか、過剰な設置競争や取引条件競争に加え、業種業態を超えた価格競争の激化に伴う収益性の低下などにより、業界再編が一段と加速化しております。また、福島第一原発事故を起因とした電力供給問題が広く社会的な関心を集めるなか、自販機産業もこれまでの量的拡大から大きく転換し、環境との調和を重視した質的向上が強く求められております。このような状況のなか、当社グループでは政策的に不採算自販機の撤去を進めるとともに、フルライン自販機の推進により過剰に設置された自販機の集約化を図りました。また、自社ブランド商品の育成により中長期を見据えた収益構造改革に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,931百万円（前年同四半期比4.7%減）、営業利益225百万円（同18.2%減）、経常利益216百万円（同25.5%減）、四半期純利益154百万円（同37.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

自販機運営リテイル事業

電力供給問題が長引くことにより、オフィスや公共施設等を中心に新規の自販機設置は非常に厳しい状況が続きました。また、節電意識の高まりにより社会の自販機に注ぐ目も一層厳しくなっており、自販機のスクラップ・アンド・ビルドが急速に進みつつあります。このような状況のなか、当社グループでは不採算自販機の計画的な撤去を進めるとともに、消費者ニーズに即した付加価値の高い商品を1台に集約して提供する「フルライン自販機」の推進と自社ブランド商品の育成に取り組みました。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は5,182百万円（前年同四半期比6.0%減）、営業利益は75百万円（同45.5%減）となりました。

飲料製造事業

春先の天候不順による気温低下が続いたことにより、例年と比較して受託数量は厳しい状況で推移いたしました。しかしながら、ブランドオーナーに対し高品質で価格訴求力の高い清涼飲料と低アルコール飲料を積極的に企画・提案するとともに、自社ブランド飲料の製造・販売を強化したことにより製造数量は前年同四半期比9.9%増となりました。

この結果、飲料製造事業の売上高は3,618百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は197百万円（同5.6%増）となりました。

飲料サービスシステム事業

遊技場等のお客様に対して、自販機のソフト化と、カップ飲料自販機のサービス価値を向上させる「アオンズ・カードシステム」の導入強化に取り組みました。

この結果、飲料サービスシステム事業の売上高は112百万円（前年同四半期比24.0%減）、営業利益は21百万円（同47.8%増）となりました。

不動産運用事業

広島県福山市内の賃貸駐車場と賃貸収益ビル、山口県周南市及び広島市西区内の賃貸事務所兼倉庫、佐賀県佐賀市内の貸店舗等の稼働の結果、不動産運用事業による売上高は17百万円（前年同四半期比6.2%増）、営業利益は29百万円（同31.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、7,970百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,001百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加101百万円、受取手形及び売掛金の増加705百万円及び商品及び製品の増加99百万円等によるものです。固定資産は、9,383百万円となり、前連結会計年度末に比べ、99百万円減少いたしました。建物及び構築物（純額）の減少20百万円、機械装置及び運搬具（純額）の減少7百万円、土地の減少37百万円及びリース資産（純額）の減少15百万円等によるものです。

この結果、総資産は17,354百万円となり、前連結会計年度末に比べ902百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は10,365百万円となり、前連結会計年度末に比べ959百万円増加いたしました。これは主に買掛金の増加696百万円、短期借入金の増加210百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少257百万円、未払金の増加251百万円及び賞与引当金の減少77百万円等によるものです。固定負債は2,906百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少79百万円及びリース債務の減少15百万円等によるものです。

この結果、負債合計は13,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ877百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,081百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益による増加154百万円、自己株式の取得による減少39百万円、その他有価証券評価差額金による減少38百万円及び剰余金の配当による減少52百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は23.5%(前連結会計年度末は24.7%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月11日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、従来の方法に比べての当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,675,376	1,776,980
受取手形及び売掛金	2,276,030	2,981,601
商品及び製品	1,082,245	1,181,771
原材料及び貯蔵品	208,948	221,676
前払費用	1,111,011	1,075,884
繰延税金資産	62,681	78,195
その他	559,168	661,701
貸倒引当金	6,523	6,917
流動資産合計	6,968,939	7,970,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,261,522	1,241,174
機械装置及び運搬具(純額)	461,533	454,332
工具、器具及び備品(純額)	26,756	25,336
土地	3,819,750	3,782,000
リース資産(純額)	1,062,268	1,046,328
建設仮勘定	14,186	17,826
有形固定資産合計	6,646,017	6,566,999
無形固定資産		
のれん	572,997	571,495
リース資産	39,940	38,367
その他	30,213	32,180
無形固定資産合計	643,151	642,044
投資その他の資産		
投資有価証券	511,926	457,556
長期貸付金	33,392	32,863
長期前払費用	932,598	970,134
繰延税金資産	145,501	143,619
その他	601,135	599,063
貸倒引当金	30,983	29,055
投資その他の資産合計	2,193,571	2,174,182
固定資産合計	9,482,740	9,383,226
資産合計	16,451,679	17,354,121

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,846,023	3,542,769
短期借入金	2,895,000	3,105,000
1年内返済予定の長期借入金	1,136,809	879,624
リース債務	369,486	367,605
未払金	1,100,207	1,351,376
未払法人税等	103,236	45,960
未払消費税等	98,304	73,202
繰延税金負債	108	69
賞与引当金	130,961	53,056
その他	726,314	947,101
流動負債合計	9,406,451	10,365,765
固定負債		
長期借入金	1,592,334	1,512,498
リース債務	828,770	813,389
再評価に係る繰延税金負債	41,564	41,564
退職給付引当金	119,768	121,431
役員退職慰労引当金	166,480	161,480
資産除去債務	2,800	2,800
その他	236,628	253,194
固定負債合計	2,988,346	2,906,357
負債合計	12,394,798	13,272,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,472	798,472
資本剰余金	1,012,778	1,012,778
利益剰余金	2,946,149	3,048,341
自己株式	102,827	142,234
株主資本合計	4,654,572	4,717,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,200	89,986
土地再評価差額金	544,561	544,561
為替換算調整勘定	1,928	812
その他の包括利益累計額合計	597,690	635,360
純資産合計	4,056,881	4,081,998
負債純資産合計	16,451,679	17,354,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,367,646	8,931,860
売上原価	6,273,135	5,924,796
売上総利益	3,094,511	3,007,063
販売費及び一般管理費	2,819,054	2,781,728
営業利益	275,456	225,335
営業外収益		
受取利息	1,461	1,443
受取配当金	3,473	4,190
不動産賃貸料	3,248	1,444
受取賃貸料	5,011	4,545
受取保険金	18,392	308
その他	15,604	10,828
営業外収益合計	47,191	22,760
営業外費用		
支払利息	24,532	24,471
その他	7,067	6,667
営業外費用合計	31,599	31,138
経常利益	291,048	216,956
特別利益		
固定資産売却益	-	3,346
負ののれん発生益	21,622	-
その他	84	-
特別利益合計	21,707	3,346
特別損失		
固定資産売却損	-	5,952
固定資産除却損	-	111
投資有価証券評価損	-	11,387
役員退職慰労金	7,000	-
災害による損失	3,387	-
特別損失合計	10,387	17,451
税金等調整前四半期純利益	302,368	202,851
法人税、住民税及び事業税	42,648	58,241
法人税等調整額	10,804	10,371
法人税等合計	53,453	47,869
少数株主損益調整前四半期純利益	248,914	154,982
四半期純利益	248,914	154,982

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	248,914	154,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,999	38,785
為替換算調整勘定	390	1,116
その他の包括利益合計	3,609	37,669
四半期包括利益	245,305	117,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245,305	117,313

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,512,933	3,689,529	148,725	16,457	9,367,646	-	9,367,646
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,656	168,001	729	37,711	233,098	233,098	-
計	5,539,589	3,857,530	149,454	54,169	9,600,745	233,098	9,367,646
セグメント利益	138,177	186,972	14,759	22,718	362,628	87,171	275,456

(注)1. セグメント利益の調整額 87,171千円には、セグメント間取引消去3,470千円、のれんの償却額 2,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 88,135千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,182,935	3,618,478	112,965	17,481	8,931,860	-	8,931,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,676	216,422	505	38,398	278,002	278,002	-
計	5,205,611	3,834,901	113,470	55,879	9,209,862	278,002	8,931,860
セグメント利益	75,372	197,506	21,816	29,963	324,659	99,324	225,335

(注)1. セグメント利益の調整額 99,324千円には、セグメント間取引消去 1,792千円、のれんの償却額 2,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 95,023千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。